



広報
く に み

No. 536

2018

3

平成30年3月

交通事故死者ゼロ 5000日達成

国見町は、2月25日午前0時に「交通事故死者ゼロ5000日」を達成しました。

町内では、平成16年6月17日に事故が発生して以来、約13年8か月わたって、交通死亡事故が発生していません。



交通事故死者ゼロ5000日達成を受けて、福島県交通対策協議会長表彰伝達式が2月27日、国見町役場で行われました。

式では、県北地方交通対策協議会長の小川武県北地方振興局長より、町交通対策協議会長の太田久雄町長へ表彰状が手渡されました。小川局長は「交通の大動脈である国道4号を抱え、震災からの復旧・復興に伴い交通量も増加している厳しい道路情勢の中で、5000日という記録を達成したことは、関係者のみなさまの努力の成果です。今後

県交通対策協議会長より表彰



小川局長(右)から表彰状を手渡された太田町長(左)



も記録がさらに続くことを祈っています」と祝辞を述べました。また、太田町長は「5000日達成は、交通安全関係団体をはじめとした広域的なご支援によるもの。また、町民一人一人が高い意識を持って交通安全に努めてきた結果でもあります。5000日は一つの通過点であり、今後も今までどおり自然体で交通事故撲滅に向けた取り組みを続けていきます」と謝辞を述べました。

5000日達成は、県内では葛尾村に次いで2番目に長い記録です。



『国見のたからもの』No.46

大木戸窯跡群 (昭和47年の発掘調査の様子：阿部恒夫さん提供)

福島県内では7世紀末頃には古代郡役所(郡衙)が整備され、律令制度による統治が始まることが知られています。国見地域では、8世紀前半に役所生活などで必要な須恵器を生産していた大木戸窯跡群が存在し、郡衙整備の一環として持ち込まれた産業の一つと考えられます。写真は、現在の新溜ため池の法面で発掘された窯跡を調査している様子です。町内の本格的な発掘調査としては早い例の一つで、県内須恵器研究においても欠かせない資料の一つとなっています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



くにみひなの会による「つるし飾り展」が大木戸ふれあいセンターで開催されました。今年も会場には色とりどりのつるし雛が展示され、来場者を魅了していました。

目次

24	22	18	16	14	13	12	11	10	9	8	6	3	2
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	異動の手続きを忘れずに、変わります	笑顔のひろば、小さな天才たち	歴史のひろば	若い芽のコンサート、ショートショート創作文大会	森のおもちゃフェスティバル	国見町応援大使野崎洋光さん講演・実演会	国見シニア応援団解団式	交通事故死者ゼロ5000日達成	目次

交通安全を支える人びと

古くから交通の要衝地であった国見町。現代においても、国道4号をはじめ、東北自動車道、主要地方道や県道、広域農道など、多くの幹線道路が走っています。特に震災以降、復旧・復興の加速とともに交通量が著しく増加する中、「交通事故死者ゼロ5千日」の記録を達成できた背景には、町の交通安全を支える人々の地道で献身的な努力があります。



▲毎朝、通学路に立って子どもたちを見守る交通教育専門員の菊地政志さん。菊地さんが「おはよう」と声をかけると、何倍もの「おはようございます！」が返ってきます。

交通死亡事故ゼロ 5000 日達成の歩み

(平成 16 年 6 月 17 日事故発生)

500 日達成	平成 17 年 10 月 30 日
1000 日達成	平成 19 年 3 月 15 日
2000 日達成	平成 21 年 12 月 9 日
3000 日達成	平成 24 年 9 月 4 日
4000 日達成	平成 27 年 6 月 1 日
5000 日達成	平成 30 年 2 月 25 日

地域のみなさんや子どもたちとの朝のふれあいがやがいに

昨年4月から交通教育専門員として活動しています。1年間を振り返ると、天気が悪い日など大変に感じることもありますが、地域のみなさんがとても協力的で、子どもたちとのふれあいにもやりがいを感じています。5000日達成は素晴らしいことです。記録が長く続くように、私も頑張りたいと思います。

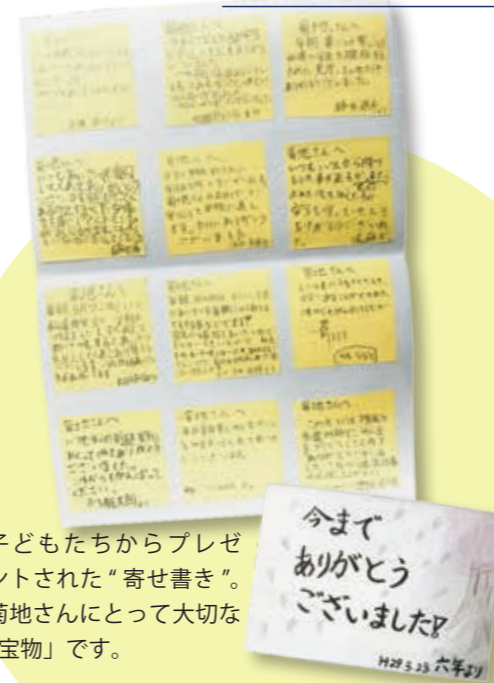


交通教育専門員
宍戸 加代さん



▲天気が悪い日もいつもと同じ笑顔で子どもたちを迎える宍戸さん

昨年3月、小学校を卒業する子どもたちから寄せ書きをもらったんです。そこにはたくさんの感謝の言葉がつづらされていて、本当に嬉しかったです。



子どもたちからプレゼントされた“寄せ書き”。菊地さんにとって大切な「宝物」です。

菊地政志さんは、交通教育専門員として、現在に至るまで18年間にわたって毎朝通学路に立ち続け、子どもたちを見守ってきました。この間、一度たりとも事故が起きたことはありません。

菊地さんは「5000日」という数字を聞いてもピンときませんが、地域のみなさんの協力あってこそその結果であり、この記録がずっと長く続いてほしいと思います。今後も、1件でも事故が起きないように努力を続けていきます」と、決意を新たにしていました。



交通教育専門員
菊地 政志さん

オール国見で取り組んだ結果です！記録達成は町内外の交通安全関係団体のみなさんをはじめ、町民のみなさん、そしてドライバーのみなさん一人一人の高い交通安全意識のおかげです。まさにオール国見、オール福島で頑張った結果だと思います。



国見町交通安全母の会長
太田 栄子さん



▲交通安全母の会や交通安全協会では、関係機関と協力して交通安全教室や街頭啓発活動などを行っています。



▲看板を「5000日」に更新する交通安全協会の佐藤三男さん。交通安全協会では、交通安全啓発看板の設置や路面凍結時の融雪剤散布なども行っています。



桑折地区交通安全協会副会長
村上キミ子さん

記録にとらわれ過ぎず、自然体で

積み重ねてきた“5000日”という数字は、みなさん一人一人の協力によるものです。今後も、記録を意識しすぎることなく、今までどおり自然体で交通事故の撲滅に向けて尽力していきます。

“5000日”という記録は、長年にわたる交通安全関係団体の地道な活動や、私たち一人一人の交通安全への自覚と思いが結実し、導いた結果です。

しかし、それはゴールではありません。

悲惨な交通事故をなくすためにも、今後も「オール国見」で交通安全運動に取り組み、また1日ずつ、記録を積み上げていきましょう。

『事故ゼロで 未来と笑顔に 100 点を』

平成 29 年度国見町小学生交通安全標語コンクール
最優秀賞 国見小 5 年 岩瀨心音さん



国見小6年
小島 瑠華さん
最初は自分から進んで動くことができなかったけど、団員にアドバイスをもらって自分から積極的に動けるようになってうれしかったです。

国見小6年
佐藤 悠理さん
たくさんの人と交流することができて良かったです。町外のみなさんに町の良さを知ってもらえて楽しかったです。

国見小6年
寺島久美巴さん
1年間、国見町のことを勉強して詳しくなりました。町内外でのPR活動と一緒に、素敵な思い出を作ることができました。

国見小6年
小島 瑠斗さん
応援団に参加する前は、度胸がなくてあいさつもできなかったけど、活動を通してできるようになりました。1年間ありがとうございました。

県北中1年
佐藤 善久さん
行ったことのない場所に行って、友だちを増やすことができて良かったです。1年間ありがとうございました。

KUNIMI Junior Rooters
2017-2018
Kunimi Town Board of Education



国見小6年
高野美々莉さん
あまり国見町のことを知らなかったけど、1年間学んで深く知ることができました。この経験を活かし、友だちにも町の魅力を伝えたいです。

県北中1年
伊藤 遥風さん
2年目の活動でしたが、先輩として引っ張っていくことができました。昨年よりもしっかりとPRすることができて良かったです。

県北中1年
内村 莉瑠さん
平泉町や池田町の友だちと交流し、国見町をPRするために、団員と協力して町のことを調べて詳しく知ることができて良かったです。

県北中1年
安藤 舞子さん
前よりも国見町のことを知ることができました。いろいろな場所へ行って、おいしいものをたくさん食べることができてよかったです！

県北中1年
佐藤 惺弥さん
2年目の活動でしたが、昨年行けなかった場所に行って、友だちをたくさんつくることができました。1年間ありがとうございました。

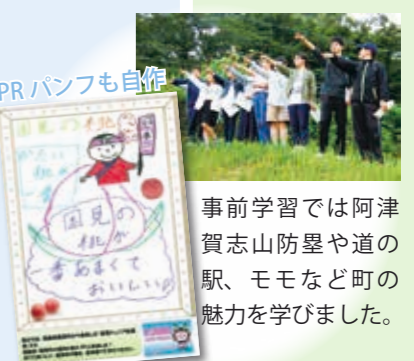


国見ジュニア応援団 1年間の活動おつかれさまでした

国見町の魅力と元気を全国へ発信するために、活動を続けてきた国見ジュニア応援団。1年間の活動を終え、解団式が2月18日、観月台文化センターで行われました。

解 団式では、団長の岡崎忠昭教育長が「応援団の活動で学び得たことを今後に活かして、リーダーシップを発揮してください」とあいさつし、寺島久美巴さん(国見小6年)から町へ町旗が返還されました。団員を代表して伊藤遥風さん(県北中1年)が「応援団の活動を通してたくさんの友だちと楽しい思い出ができました。そして、国見町のことをたくさん学び、国見町がもっと好きになりました。この体験を将来に生かしていきたいです」と振り返りました。解団式終了後はお別れ会が行われ、これまでの活動をスライドショーで振り返り、団員からは思い出話に華を咲かせながら、自身の確かな成長を実感していました。

町内の小中学生10人からなるジュニア応援団は、国見町について学びを深めながら、全国各地で町のPR活動などを展開してきました。活動を通してたくさんの人と出会い、交流を深めてきた団員は、町の魅力と元気を力強く発信できる子どもたちへと成長していきました。



2月

12月

8月

7月

6月



国見ジュニア応援団 活動の歩み

野崎洋光さん講演・実演会

国見町応援大使の野崎洋光さん(分とく山総料理長)の講演・実演会が2月12日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

講演会は、「国見から食の安全・安心を発信」と題して行われ、野崎さんは「一番のご馳走は消費者との距離が最も近い地元の新鮮な食材。国見町にはおいしい野菜や果物がたくさんあり、まさに食の桃源郷なんです」と話し、国見町の「食」を改めて高く評価していただきました。

講演後は、野崎さん考案の国見の旬の食材を使った簡単レシピの紹介や試食のほか、参加者が持ち寄った家庭料理や創作料理の試食会が行われました。それぞれの「家庭の味」に舌鼓を打った野崎さんは「どれも芸術的。素材が生きています」と絶賛。参加者は国見の豊かな食文化や食材の魅力を再認識していました。



1 国見の食の魅力を語る野崎さん 2 持ち寄った料理を紹介する参加者 3 4 多彩な「家庭の味」を楽しむ参加者と野崎さん 5 野崎さん考案『あんぼ柿の抹茶クリーム掛け』。あんぼ柿の甘さと抹茶のほろ苦さが絶妙にマッチ!



Q 国見町の家料理の味はいかがですか?
 素朴ながら飽きない味付けでどれもおいしい料理ばかり。まさに家庭料理のあるべき形で原点と言えます。伝統的な料理も時代の流れとともに変わっていきませんが、少しずつ工夫しながら上手に地元の食材を使っていて素晴らしいです。



野崎さんが紹介する「国見の旬の食材を使った簡単レシピ」から「豚肉とさつまいもの炊き込みご飯」をご紹介します!

豚肉とさつまいもの炊き込みご飯

材料 (4人分)

豚バラ肉(スライス)	80g	米	2合
さつまいも	100g	水	300cc
分葱	1本	(a) 薄口醤油	大さじ2
黒つぶ胡椒	少々	酒	大さじ2

- 作り方**
- ①米は洗って水に15分浸し、ザルに上げて15分水気を切る。
 - ②豚肉は2~3cm幅に切り、熱湯にサッとくぐらせ霜降りをして水に落とし、水気を切っておく。
 - ③さつまいもは長さ3cm位の一口大に切り、5分間水にさらして、水気を切る。
 - ④炊飯器に、米と③のさつまいも、(a)を入れて早炊きモードで炊く。
 - ⑤炊き上がり直前に②の豚肉を入れて蒸らす。仕上げに小口に切った分葱と黒つぶ胡椒をふり、全体をさっくりと混ぜ、茶碗に盛って出来上がり。



1 赤ちゃんから大人まで大人気だったタマゴボール 2 3 4 さまざまな木のおもちゃで遊ぶ子どもたち 5 木工体験ワークショップ 6 笑顔があふれた『まむふえすた』

森のおもちゃフェスティバル

森のおもちゃフェスティバル～木育キャラバン in 国見町～が2月17日と18日の2日間、観月台文化センターで開催されました。



誕生祝品「あつかしコロコロ」

初日は開催に先立ち、誕生祝品贈呈式が行われ、昨年町内で生まれた赤ちゃん31人に町産木材で作ったオリジナルおもちゃ「あつかしコロコロ」が贈られました。贈呈式では、太田久雄町長が「町産の杉で作ったおもちゃで木のぬくもりや温かさを感じてください」とあいさつし、代表の星野寿さん・翼ちゃん親子におもちゃが手渡されました。



誕生祝品を受け取る星野さん親子

おもちゃフェスティバル会場には、東京おもちゃ美術館の協力で世界各国から20種類以上の木製おもちゃが大集合。たくさんのおもしろいおもちゃを前に、子どものみならず、大人も夢中になって遊ぶ姿が見られました。会場内のワーク

ショップコーナーでは木工体験も行われ、子どもたちは木の質感を楽しみながら、個性豊かな作品を作り上げていました。また、2日目は一般社団法人ココマムプラス主催の「まむふえすた」も観月台文化センターで同時開催されました。子育て世代のみならず子どもと楽しく遊び遊べるワークショップや体験ブースや販売ブースが多数出展し、多くの親子で賑わいました。



多くの来場者で賑わう会場

来場者の声

来場者のみなさんに感想を聞きました。

以前にも国見町で開催された木育キャラバンに来たことがあり、親子で一緒に楽しむことができました。今年も開催されると知って友だちを誘って来ました!



安立 媛夏乃ちゃん (ママ 麻里花さん) (国見町) 石高 純梨ちゃん (ママ 愛子さん) (伊達市) 石高 結梨ちゃん (ママ 友佐さん) (伊達市) 後藤 碧凜ちゃん (ママ 麻衣さん) (パパ 怜さん)



町産木材のおもちゃの贈呈は、町にある資源を上手に活用して、小さな子どもたちに木に触れてもらう良い機会だと思います!

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館 「ひなまつり～桃の節句を祝う～」開催！

2月25日、あつかし歴史館で、地域の歴史や年中行事、行事食を楽しみながら体験し、学ぶことを目的に「ひなまつり～桃の節句を祝う～」を開催し、約200人が来場しました。

会場にはかわいらしいひな壇が飾られ、来場者は国見古典鑑賞会のみなさんの和楽器演奏会、松風会のみなさんによる抹茶体験など、“和”の文化を体験したほか、子どもたちは「折り紙雛人形づくり」「勾玉づくりワークショップ」を楽しみました。



▲華やかな音色が響いた和楽器演奏会



▶ひな壇飾りの前で茶道を体験



▲勾玉づくりに挑戦



▲大木戸地区まるごと博物館特設展示の解説をする福大生



▲ちらし寿司を食べながら交流

また、大木戸歴史むらづくりの会により、子どもたちの健やかな成長を願って「ちらし寿司」「甘酒」などが振る舞われました。来場者からは「和楽器と茶道体験がひな人形の雰囲気合っていてよかった」「ちらし寿司がとてもおいしかった」などの声が聞かれ、少し早い春の訪れを感じながら、桃の節句をお祝いしました。

国見の魅力を伝えたい！～くにみ♡案内人養成講座全3回終了～

昨年12月に開講した「くにみ♡案内人養成講座」が、2月18日をもって全3回の講座を終了しました。この講座は、道の駅の開業により注目を集め来町者が増えている今、国見の歴史、文化、産業、食などの魅力を再発見し、町を訪れる人々におもてなしの心をもって案内できるようにすることを目指し開講しました。

講座では、視察やワークショップを通して、伝えたい町の魅力を発見し、周辺地域とのつながり



▲先進地視察（写真＝宮城県柴田町）で現地ガイドの案内に聞き入る受講者ら

や先進地の取り組みを学び、日頃の活動や仕事で実践する“くにみ流”の案内について考えました。

受講者からは、「町民一人一人が観光大使のつもりで町の良さを伝えたい」「滞在費以上の感動を与えたい」「道の駅との連携と活用を図りたい」などの意見が出されました。講座には、町内外からさまざまな分野で活躍する36人が参加しました。このうち2回以上参加した26人に対し、修了証と町公認のエンブレム&バッジの交付を予定しており、今後、町の魅力の発信者として活躍が期待されます。



▲活発な意見交換がなされたワークショップ



全体合奏「花かげ変奏曲」

練習の成果を披露 若い芽のコンサート



国見古典鑑賞会主催の第13回「若い芽のコンサート」が1月27日、観月台文化センターで行われ、国見町子ども和楽器体験教室生15人が練習の成果を発表しました。

コンサートでは、教室生が指導ボランティアのみなさんとともに箏や三味線による楽曲を演奏し、最後に全体合奏の「花かげ変奏曲」で締めくくるとまで全22曲を披露しました。会場には終始、和楽器の美しい音色が響き渡っていました。

子どもたちの創作意欲を育む

「ショートショート」創作大会

第3回「ショートショート」創作大会が2月4日、観月台文化センターで行われ、国見小学校、伊達東小学校、掛田小学校、二本松北小学校、小国小学校の入賞・佳作者の6年生児童15人が表彰されました。

大会では、事前に行われた一次審査を通過した入賞者10人が創作文を朗読発表し、大賞に佐藤真護さん（国見小）の「名もなき木の独り言」、準賞に中野心裕さん（国見小）の「初めて知った時計台の秘密」と齋藤弘太さん（二本松北小）の「自然と生きる」が選ばれました。



大賞 名もなき木の独り言

国見小6年
佐藤 真護さん

私は、ずっと昔、何百年も前から生きている。同じこの公園で、いつの時代も子供たちを見守って来た。名もなき木だ。私もいつのまにか、年を取りすっかりおじいちゃんの大木になってしまったもんだ。

昔は、よく私の周りを子供たちが走り回っておにごっこをして遊んだり、かくれんぼをしたりしていた。私は、にぎやかな声を聞くのが楽しみで生きがいであった。

学校帰りの子供たちが、私のおしゃべりをしたり、あやとりをしたり、思い思いの時をすごしていた。時には、ケンカをして泣いている子もいたな。私に、寄りそうように、昼寝をする日もあった。一緒に仲間に入ってるような気分で幸せだった。

子供たちだけでなく、野良犬や野良猫、自然の中の虫たちも私の家族みたいなものだ。季節に合わせて、虫たちの鳴き声も変わる。全く、退くつするひまはないのだ。

しかしながら、年々私の近くから子供たちの元気な笑い声、泣き声が聴こえなくなってきた。

「どうしてかなあ。」

「さみしいなあ。」

心の中で、いくら大きな声でさけんでも、もちろんだが返事はないのだ。春が過ぎ、夏が過ぎ、秋が過ぎ、そして、冬が過ぎ、また新しい一年が始まるのだ。

風のうわさで、今の子供たちの間で、テレビゲームと言うものが流行しているらしい。それが、大変おもしろく、何時間もテレビに向かってゲームをしている子供たちが多いらしいのだ。とても残念に感じてしまう。

私は、思った。

「にぎやかな子供たちの声が聴きたいなあ。」

目を閉じると、すぐそこに、子供たちがいるような感覚になっ

「ショートショート」創作文とは？

創作する楽しみや表現力を養うとともに、読書推進の取り組みの一環として、小学校6年の国語の授業で、4枚の写真からテーマを選び、想像をふくらませて物語を創作しました。

たり、つい笑顔になってやけたりしてしまう。

つい最近、うれしい出来事があった。

たくさんの幼稚園生が、遠足に来たのだ。私のまわりでシートを話していた。

「いただきます。」

「お弁当、お外で食べるとおいしいね。」

明るい、元気な、なつかしいような声が聞こえ涙がでた。子供たちは、私を囲み、歌ったり、ダンスをしたりと、にぎやかな時間が過ぎたのだ。

その楽しい時間は、あつという間に過ぎてしまった。本当に、こんな時間が続けばいいなと思うばかりだ。みんなが帰って、また一人ぼっちになってしまった。

それからしばらくは、静かに時間が過ぎていったのだ。数年経ったのだろうか。

「また来たよ。」

「ただいま。」

小さかった子供たちが、大きくなって、立派になり、私に会いに来てくれたのだ。

いつ来ても、安心して来てもらえるように私は、この公園でみんなのことを、のんびり待っているのも、悪くないのかなと、思ってしまう。

私は、何百年も前から生きている。待ちぼうけは、なれっこなのだ。晴れの日には太陽の日差しをたくさん浴びて待ち、雨の日には、たくさんの水分を補給して待つ。

人類みな兄弟とは、よく言ったもんだ。

「これから先、虫たち、鳥たち、人間たち、誰が来ても、仲間だと思って喜んで受け入れよう。」

「ただいま。」

「おかえり。」

と、当たり前のようにしよう。そしてこの先、私の寿命が切れるまで、公園に来る子供たちを、ここでずっと見守り続けていきたいと私は思う。

「ねえ、みんなここで遊ぼう。」

「何して遊ぼうか。おにごっこしよう。」

さっそく、子供たちが来たみたいだ。

異動の手続きを 忘れずに

春は就職や転勤、進入学のシーズンです。
住所を変更する場合は町への届出が必要です。
この時期は、住民生活課窓口が混み合いますので、必要
な届出は時間に余裕を持ってお早めをお願いします。

●住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

届出内容	届出に必要なもの	届出期限	備考	
転入届 町内へ引っ越したとき	※届出人の本人を確認する書類 印鑑	引越した日から14日以内	本人確認のための書類 (1)一点で確認できるもの(写真付き) 運転免許証・住民基本台帳カード・旅券(パスポート)・個人番号カードなど	
転出届 町外へ引っ越すとき				転出する前日まで
転居届 町内で住所を変更したとき				転居した日から14日以内
世帯主変更届 世帯主が変わったとき	・国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証(加入者のみ) ・通知カード、個人番号カード、住民基本台帳カード	変更があった日から14日以内	※外国人の方は在留カード	

※届出は必ず本人か世帯主が行ってください。

本人か世帯主が届出に来ることができない場合は、委任状と代理人の印鑑が必要です。

他の手続きも忘れずに!

住所が変わると住所変更届以外にも、上下水道、医療保険、納税などの手続きも必要になります。詳しくは問い合わせください。

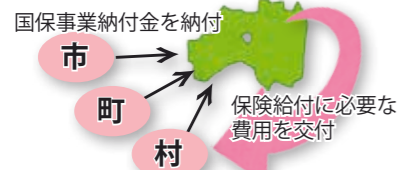
【手続きの問い合わせ先】

- ◆戸籍、住民票、印鑑登録、住民異動届
住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115
- ◆ごみ収集
住民生活課住民防災係 ☎ 585-2116
- ◆国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療
保健福祉課国保係 ☎ 585-2785
- ◆障がい者福祉、生活保護、児童手当
保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793
- ◆高齢者福祉、介護保険
保健福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- ◆予防接種、母子手帳、健康診断
保健福祉課保健係 ☎ 585-2783
- ◆納税関係
税務課収納係 ☎ 585-2780
- ◆上水道関係
上下水道課水道係 ☎ 585-2997
- ◆下水道関係
上下水道課下水道係 ☎ 585-2984
- ◆小中学校関係
学校教育課学校教育係 ☎ 585-2892
- ◆幼稚園・保育所関係
幼児教育課幼児教育係 ☎ 585-2119

4月から 変わります 国民健康保険制度

国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、4月から都道府県も国民健康保険の運営を担うことになります。



●保健福祉課国保係 ☎ 585-2785

私たちにどんな影響があるの?

国民健康保険の運営の仕組みは変わりますが、医療の受け方は変わりません。また、被保険者証の交付や、保険料の納付先、保険給付の申請、各種届出の窓口は、これまでどおり町で行います。

- 資格の取得・喪失は都道府県単位になります
同じ都道府県内であれば、他の市町村に引っ越した場合でも、加入者の資格は継続します。ただし、被保険者証は転居後の市町村で改めて交付します。
- 高額療養費の多数回該当が都道府県単位で通算され、加入者の負担が軽減されます
同じ都道府県内であれば、他の市町村に引っ越した場合でも、引っ越し前と同じ世帯であることが認められるときは、高額療養費の多数回該当が通算されます。

笑顔のひろば

2月02 心の中のわる〜い鬼を追い払おう
藤田保育所 豆まき



2月02 鬼は〜外! 福は〜内!
くにみ幼稚園 豆まき



2月3月 季節のイベントを楽しもう
くにみももたん広場 節分&ひなまつり



県北中学校





来場者に熱く語りかける水戸氏

“子どもの可能性を尊重して” 国見町文化団体連絡協議会文化講演会

国見町文化団体連絡協議会（佐藤清二会長）主催の文化講演会が2月10日、観月台文化センターで開かれました。水戸昇教育相談所長の水戸昇氏が「親が変われば子供も変わる」と題して講演し、水戸氏は「親が子どもの可能性を見出して尊重し、ともに学びながら、学校と地域が一体となって子どもたちを育みましょう」と熱く語りました。



石井所長（右）と懇談する太田町長（左）

安全・安心の道路づくりを 国道4号拡幅事業推進を要望

太田久雄町長は2月14日、財務省や国土交通省などに要望してきた国道4号拡幅事業推進について補正予算が確保されたことから、石井宏明福島河川国道事務所長を表敬訪問しました。太田町長は「伊達拡幅事業は交通渋滞の緩和や道の駅利用者の安全・安心確保のため喫緊の課題であり、さらなる事業推進をお願いします」と、国道4号拡幅の早期実現を求めました。



（左から）湯浅英生校長、清水さん、荒常務理事

交通安全ポスターで「免許返納」呼びかけ 清水万優子さんが農林水産大臣賞受賞

JA共済連主催の第46回全国小・中学生交通安全ポスターコンクールで清水万優子さん（県北中1年）が農林水産大臣賞を受賞し、表彰伝達式が2月20日、県北中学校で行われました。荒美代子ふくしま未来農業協同組合常務理事から表彰状を手渡された清水さんは、「1人でも多くの人に自主返納の大切さを感じてもらえたら嬉しいです」と作品に込めた思いを語りました。



みんなと楽しく遊んだよ！

1年間楽しく活動できました イキイキ子育てクラブ閉所式

イキイキ子育てクラブ閉所式が2月21日、藤田保育所内の地域子育て支援センターで行われました。閉所式では、阿部正子センター長から子どもたち一人一人に「たのしかったで賞」が手渡されました。また、一緒に活動してきたボランティアのみなさんに、子どもたちから感謝の気持ちを込めた手作りのプレゼントが贈られました。



渡辺料理主任の手捌きを真剣に見つめる参加者

家庭料理に応用できるプロのわざを学ぶ 道の駅で料理教室を開催

道の駅国見あつかしの郷のシェフが講師を務める「あつかしの郷料理教室」が、1月から2月にかけて4回開催されました。2月27日に開催された4回目の教室では、同道の駅レストラン桃花亭の渡辺拓馬料理主任が「家庭で簡単、応用できる和食のわざ」と題して鯛を使った料理5品を調理。参加者は熱心にメモを取りながら、試食を通じて目と舌でプロのわざを学びました。



宋戸氏（右）にお礼の言葉を述べる児童ら

“勉強できることのありがたさを感じて” 国見小学校で国際交流授業

国際理解を深めることを目的とした国際交流授業が1月25日、国見小学校で行われ、6年生児童が参加しました。授業はNPO法人シーエスアールスクエアの宋戸仙助理事長を講師に「東南アジアと子どもたちの生活の現状を考える」と題して行われ、児童らは「私たちにとっての“当たり前”は恵まれていることを実感しました」と感想を述べ、理解を深めていました。



全国大会に出場する選手らと朝内尚光監督（右）

全国の舞台で健闘を誓う 国見町剣道スポーツ少年団が壮行会

昨年の県総体剣道競技で優勝を果たし、県代表として第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会に出場する国見町剣道スポーツ少年団の壮行会が1月27日、佑武館道場で行われました。壮行会では、志村尚哉さん（国見小6年）が「先に県選抜で敗退した悔しさを忘れず、いい結果を残せるよう頑張ります」と力強く抱負を述べ、全国大会での健闘を誓いました。



旧佐藤家住宅で放水訓練を行う団員ら

町のたからものを守ります 文化財防火デーによる消防訓練

1月26日の文化財防火デーにちなみ、国見町消防団は1月28日、町内5か所で消防訓練を行いました。県指定重要文化財の旧佐藤家住宅での訓練では、佐藤誠消防団長が「地域のたからを守るため、より一層の予防消防に努めてください」とあいさつした後、放水訓練が行われました。団員らは雪上でも機敏な動きを披露し、火災時の備えを再確認しました。



1億円って重い～！

税金の大切さを学ぶ 国見小学校で租税教室

租税教室が2月8日、国見小学校で行われ、6年生児童が税金について学びました。租税教室では、町税務課職員が講師となり、税金の使いみちや大切さを児童に説明しました。また、1億円分の紙幣の見本が用意され、10kgの“1億円”を手にした児童らは「思っていたより重い！」と驚き、お金の重さを実感していました。



奨励金を手に活躍を誓う菊地さん（左）と中村さん（右）

がんばるみなさんを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

町青少年育成町民会議（太田久雄会長）は2月9日と19日、県大会に出場する生徒のみなさんに奨励金を交付しました。【第8回福島県ジュニアバスケットボール選手権大会出場】男子バスケットボール部代表・中村涼輔（中2）他【第37回福島県春季選抜ジュニアシングルステニス選手権大会出場】菊地雅子（高2）

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp



食生活改善推進員を募集しています！

食生活改善推進員は、食や栄養について一緒に学習し、地域のみなさんに伝えるなど「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食生活を通して健康づくりをすすめる活動をしているボランティアです。

現在 14 名が活躍しています。食生活や健康づくりに興味のある方を随時募集しています。詳しい内容や申込みは保健福祉課保健係に問い合わせください。

食生活改善推進員の主な活動

- くにも幼稚園での食育指導
- 1歳6か月児健診時でのおやつ作り
- 生活習慣病予防料理教室の開催 など



3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です



4月からの入園・入学に備えて、予防接種の接種漏れがないか、母子健康手帳で確認してみましょう。特に、現在、幼稚園年長児に相当する年齢で、麻しん風しん混合予防接種をまだ接種していない方は、3月31日までが接種期間ですので早めに受けるようにしましょう。

カンタン レシピ

ほうじ茶ミルクプリン

健康推進員・食生活改善推進員研修会を2月19日に開催しました。その中で好評だった「ほうじ茶ミルクプリン」を紹介します。



材料 6人分

粉ゼラチン 10g	牛乳 500ml
水 大さじ4	ほうじ茶 4個 (ティーパック)
	砂糖 大さじ4
黒みつ 大さじ3	

作り方

- ①粉ゼラチンは分量の水に振り入れてかき混ぜ、ふやかしておく。
- ②鍋に牛乳と砂糖、ほうじ茶のティーパックを入れ、弱火にかける。フツフツ煮立ってきたら火を止め、蓋をして3分から5分おいて蒸らす。
- ③ほうじ茶を取り出し、熱いうちに①のゼラチンを加えて、余熱で溶かす。
- ④③をボウルに移して、底を氷水に当てて冷やす。とろみがついたら器に流し入れ、冷蔵庫に入れて冷やし固める。
- ⑤黒みつをかけて出来上がり。

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	5月16日(㊄)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話で申込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成30年1月生まれ） ・9か月児（平成29年7月生まれ）	5月17日(㊄)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

3歳6か月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成26年9月1日から 平成26年11月30日生まれの幼児	5月15日(㊄)	午後1時30分から 午後1時45分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が出向いて、くにも幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。2月は4回開催しました。



真剣な表情で豆つかみゲームに挑戦！

年中組
テーマ
「豆つかみゲームを
楽しもう」

年長組
テーマ
「赤・黄・緑の働き」



カードを使って楽しく覚えよう！



お知らせ

学生の国民年金保険料猶予制度

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入することが義務付けられています。しかし、学生の人は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。保険料を未納のままにすると、その期間中の障害や死亡などの不慮の事態に障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

また、学生納付特例の承認を受けた過去の期間の保険料は、10年前までさかのぼって納めることができるため、社会人になってから追納（後払い）すると、将来受け取る年金額に反映することができません。

【申請は毎年必要です】

平成30年度分の学生納付特例の申請は4月から受付開始となりますので、希望する人は、年金手帳、学生証の写しまたは在学証明書、印鑑をすべてお持ちになり保健福祉課で申請してください。

なお、平成29年度において学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている人で、平成30年度も引き続き在学予定の人へ、日本年金機構よりハガキ形式の学生納付特例申請書が3月末に送付されていますので、必要事項を記入し返送してください。

また、平成30年度は学生納付特例を利用せず、保険料の納付を希望する場合は

納付書を送付しますので、お近くの年金事務所に連絡ください。

保健福祉課国保係
☎585・2785
東北福島年金事務所
☎535・0141

水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないためには、町民のみなさまの協力が不可欠です。

もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へ連絡をお願いします。

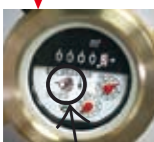
宅地内漏水による水道使用料金の軽減

道路下の配水管から各家

庭につながっている宅地内の給水装置（給水管、止水栓、蛇口など）は個人財産ですので、使用者または所有者が維持管理を行うことが原則となっています。宅地内で漏水の疑いがある場合、また水道使用量が前回と比較して大幅に増加している場合は、漏水の確認および修理を行ってください。

確認および修理の方法

①水道を使用しない状態で、メーターが回っているかどうか確認してください。水道メーターの指針の下に、パイロット（シルバーで丸いもの）があります。すべての蛇口を閉めた状態でそれが動いていれば漏水と思われます。②漏水の場合は、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。修理代は自己負担となります。



パイロット

▼水道使用料の軽減 漏水の状況により、修繕完了後

水道使用料が軽減となる場合があります。凍結した水道管の破損による漏水についても対象となる場合がありますので、申請については、お早めに上下水道課へ問い合わせください。

☎585・2997

公立藤田総合病院 第58回元氣セミナー

公立藤田総合病院では、定期的に「元氣セミナー」を開催しています。申込み不要・無料のセミナーですので、気軽にお越しください。

▼日時 3月22日(困)午後4時

▼会場 公立藤田総合病院 総合受付前ホール・シヤングリラ

▼演題 床ずれと栄養・床ずれ予防・改善には栄養が不可欠

▼講師 公立藤田総合病院 栄養管理室 寺島梢管理栄養士

☎585・2121

福島市夜間急病診療所が移転します

現在、福島市森合町の福島市保健福祉センター内にある夜間急病診療所が、同市上町の県庁通り沿いのビル2階に移転し、4月19日(困)から診療を開始します。

▼移転先 福島市上町5-6 上町テラス2階

▼駐車場 ビルに隣接する立体駐車場を利用した場合 一定時間無料

▼診療科目 内科・外科・小児科

▼受付時間 毎日午後6時30分から翌日午前7時30分

▼診療時間 毎日午後7時から翌日午前8時 ※小児科は午後7時から午後10時

☎572・3152

有期雇用で雇われているみなさんへ

1年間の期限が定められて雇用されているなど、有期雇用契約であっても何らか更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込

地域子育て支援センター（藤田保育所内）では、平成30年度もイキイキ子育てクラブを開催します。興味がある人は、ぜひ参加ください。

イキイキ子育てクラブ会員 & 保育ボランティア募集

期間 平成30年5月から平成31年2月まで

場所 藤田保育所

主な活動内容 季節遊び（夏まつり、野菜スタンプ、小麦粉粘土、運動会、クリスマス会）、人形劇鑑賞、親子ふれあい遊び、英語であそぼう、ヒップホップダンス、誕生会など

対象
会員 就学前のお子さんとその保護者や家族
ボランティア 国見町在住で、楽しく子どもと一緒に活動いただける人

申込期限
会員 4月27日(金)まで
ボランティア 4月10日(困)まで

※申込み、問い合わせについては土日、祝日を除く午前10時から午後1時までの間に直接、藤田保育所まで連絡ください。
☎藤田保育所 ☎585-2374

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。平成30年

度により、使用者は期間の定めのない労働契約に転換しなければなりません。詳しくは「無期転換サイト」で検索するか、福島労働局へ問い合わせください。

☎536・4609

▼届出が必要の場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の賃借があつたとき（水利費の支払義務者を確認してください）

▼届出期限 3月23日(金)まで

▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎582・2319

農業委員会からの お知らせ

3月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 3月14日(困) 午後1時30分から
◆場所 国見町役場 2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

石川 純平さん (第4)
鈴木 優子さん

●誕生おめでとう●

大河内 梨愛ちゃん (宮東)
達さん 美咲さん

●おくやみ申し上げます●

- 佐藤 トキさん 89 (原町)
- 吉田 貞男さん 73 (宮町北)
- 赤坂 明美さん 70 (鳥取)
- 大槻 光子さん 78 (本町)
- 佐藤 誠二さん 83 (宮東)
- 阿部トミ子さん 84 (大木戸)
- 鴨田ヨリ子さん 89 (前田)
- 佐藤 弘美さん 57 (石母田東)
- 鈴木 正夫さん 82 (原町)
- 梅津 栄子さん 82 (宮東)
- 桜澤 直榮さん 86 (高城)
- 松浦 ツルさん 92 (大木戸)
- 仲野 静枝さん 82 (泉田中)
- 佐藤 正和さん 70 (前田)
- 角田 昭子さん 90 (大町南)
(平成30年1月6日受付)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

4月の相談会

「心配ごと相談」 「障がい者相談」

開催日	4月12日(困)、26日(困)	4月17日(困)
時間	午前9時から正午	午前10時から午後4時
場所	観月台文化センター 第2和室	観月台文化センター 第2和室
相談員	民生児童委員	NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》3月15日、22日、29日
4月5日、12日、19日、26日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

人口と世帯

平成30年1月31日現在

※ 広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,337人 (△5)
男	4,489人 (△2)
女	4,848人 (△3)
世帯	3,416世帯 (△1)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課

☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行ないます。平成30年度は、評価替え基準年度にあたり、土地・家屋における固定資産価格は、前年度より見直しとなっております。なお、平成30年度の固定資産税納税通知書は、5月中旬(15日頃)に発送の予定です。

【震災による減価補正が解除されます】

土地および家屋を対象とした固定資産については、国の示した基準に沿って、平成24年度より原子力事故を含む東日本大震災の影響を反映し、土地(田、畑、山林等)※90%、全家屋70%の評価額となっております。また、一定の被災家屋について、被災状況に応じた減価補正(40%から75%)された評価額となっております。震災(原発事故)



から7年を経て、平成30年度固定資産においては、修繕状況や除染状況を勘案し、これら減価補正が解除となり、通常評価額となります。なお、未修繕の家屋については、引き続き減価補正が適用されたものとなります。この機会に閲覧(縦覧)制度のご利用をお勧めします。 ※宅地に限り、平成27年度以降、一律の減価補正ではなく、原発事故の影響を考慮した鑑定価格に基づいた評価額になっており、今回の評価替えにおいては価格変動はありません。 問 税務課課税係 ☎ 585・2778

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

	固定資産税課税台帳の閲覧	土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
閲覧(縦覧)できる方	① 納税義務者 ② 納税管理人 ③ 借地人・借家人 ④ 当該固定資産を処分する権利を有する一定の人 ⑤ ①から④の委任状を持参した人	① 納税義務者 ② 納税管理人 ③ ①から②の委任状を持参した人
閲覧(縦覧)期間	4月2日(困)から通年 午前8時30分から午後5時15分(土・日・祝日除く)	4月2日(困)から5月31日(困)まで
必要なもの	① 申請人(窓口においでの人)であることを証明できるもの 例) 個人番号カード、運転免許証、健康保険証など ② 印鑑(法人の場合、登録印) ③ 借地人・借家人等は契約書等、処分する権利を有する一定の人はそれを証する書類	① 申請人(窓口においでの人)であることを証明するもの 例) 個人番号カード、運転免許証、健康保険証など ② 印鑑
手数料	1件300円(納税義務者は、5月末まで無料)	無料

自動車の登録はお済みですか？

(軽)自動車税は、毎年4月1日午前0時現在で、車検証に記載されている「所有者」または「使用者」に課税されます。

「所有していない自動車の納税通知書が届いた」、「納税通知書が届かない」などのトラブルを避けるため、自動車を譲渡、廃車又は転居したときは、3月31日までに最寄りの運輸支局等で手続きを済ませましょう。

登録手続きについて

- ① 東北運輸局福島運輸支局
☎ 050-5540-2015 (登録部門)
- ② 軽自動車検査協会福島事務所 (軽自動車)
☎ 050-3816-1837
- ③ 福島県軽自動車協会 (軽2輪)
☎ 546-2577

自動車税について

福島県東北地方振興局県税部 課税第二課自動車税チーム
☎ 521-2702

軽自動車税・原付自転車等の登録について

国見町税務課課税係
☎ 585-2779

広報くにみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

掲載開始予定：5月(号)から

申込期限 4月10日(困)まで

広報くにみ

1 枠 (縦 45 [㍉] ×横 174 [㍉])	12,000 円 / 1 回
半 枠 (縦 45 [㍉] ×横 84 [㍉])	6,000 円 / 1 回

ホームページ

1 枠 (トップページ下段)	6,000 円 / 月
----------------	-------------

総務課文書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ 174[㍉]

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 3月 10日 ㊦ みみずく おはなし会
子ども司書フェスタ
- 13日 ㊦ 子ども移動図書館 (国見小3年生)
- 18日 ㊦ 国見町剣道祭
- 19日 ㊦ 観月台文化センター図書室・児童室
臨時休館日 (~23日)
- 22日 ㊦ ブックスタート
- 4月 2日 ㊦ 休館日
- 14日 ㊦ ベーゼンドルファー特別試弾会
(~15日)

観月台文化センター 図書室・児童室 臨時閉館のお知らせ

蔵書点検・本の修理のため、次の期間閉館します。みなさんご理解、ご協力をお願いします。
【期間】3月19日㊦から3月23日㊦

お願い 貸し出しが2週間を過ぎている本は、至急返却してください。

町の読書リーダー誕生！ 子ども司書講座おはなし会&閉講式



子ども司書第3期生が誕生！

子ども司書講座は、9回にわたる講座を終了し、2月17日に行われた閉講式で、国見小4年生から6年生の受講生11人に「子ども司書」の認定証書が交付されました。新たに認定された子ども司書のみなさんは、子ども司書第1期生と2期生の24人とともに町の読書リーダーとして活躍が期待されます。今後は、3月10日に行われる「子ども司書フェスタ」を皮切りに、町のさまざまな読書活動に取り組んでいきます。



ももたん広場でのおはなし会

男だっできる！ 男の料理教室

男の料理教室が2月19日、観月台文化センターで開催され、17人が参加しました。教室は町食生活改善推進員協議会(村木陽子会長)との共催で、5人の推進員のみなさんを講師に、「ぎょうざ」「肉じゃが」「かき玉汁」作りに挑戦しました。実習後には町管理栄養士からの講話もあり、参加者は調理のコツを覚えながら、バランスの良い食事について学びました。参加者からは「おいしかったので家でも挑戦したいです」などの声が聞かれました。



真剣な表情で料理を作る参加者

冬季の運動不足を解消！ こどもスキー教室

こどもスキー教室が2月25日、快晴のもと、みやぎ蔵王白石スキー場で開催され、国見小3年生から6年生の児童20人が参加しました。公認指導員からの指導により、上級者は見事なシュプールを描き、また、はじめてスキー板を履く子どもたちも、午後にはリフトに乗ってゲレンデを滑走し、スキーを満喫しました。



みんなでスキーを満喫しました！

白熱の戦い 町長杯囲碁・将棋大会

町長杯囲碁・将棋大会が2月4日、観月台文化センターで行われました。結果は次のとおりです。(敬称略)



次の一手は…

【囲碁の部】		Aクラス	Bクラス
優勝	佐藤 則雄	長谷川勝助	
準優勝	須田 善治	菅野 彰浩	
第1位	富塚 康弘	武田 正昭	
第2位	城田 斯長	高野 恭寿	
【将棋の部】			
Aクラス	Bクラス	小中学生の部	
優勝	佐藤 亮太	斉藤 政之	半澤 譲一
準優勝	大野 重好	奥村源四郎	阿部 学
第1位	大槻 文夫	大竹 五郎	
第2位	小林 健二	山田 節夫	

国見町長杯スポーツ大会出場者募集！

今年の町長杯スポーツ大会は新たにパークゴルフ競技が追加され、11種目で熱戦が繰り広げられます。ぜひ、奮って参加ください。

種目	開催日	会場
ソフトボール	5月20日㊦	上野台運動公園総合運動場
家庭バレーボール		上野台運動公園体育館
卓球		観月台文化センター体育館
テニス	5月23日㊦	グリーンアリーナ 923
パークゴルフ		梁川パークゴルフ場
グラウンドゴルフ	5月25日㊦	上野台運動公園総合運動場
ソフトテニス	5月27日㊦	グリーンアリーナ 923
軟式野球		上野台運動公園総合運動場
バウンドテニス		観月台文化センター体育館
柔道	6月3日㊦	柏葉体育館
剣道		柏葉体育館

参加料 無料 申込み 4月20日㊦まで
☎生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676
※大会要項・参加申込書は観月台文化センターで配布しています。

総合開会式 5月20日㊦午前8時30分 上野台運動公園総合運動場

- 参加資格**
- 町内に在住・在勤の一般社会人またはそれで編成したチーム
 - 町内に在住の小・中・高等学校生またはそれで編成したチーム
 - 町体育協会に登録しているチームおよび会員
 - 町内の同一職場または事務所で編成したチーム
 - 体育協会加盟団体の承認を得た上記以外のチームおよび選手
- 代表者会議**
- 日時 4月26日㊦午後7時
 - 場所 観月台文化センター・大研修室
 - ※代表者会議はソフトボール、軟式野球、家庭バレーボールの3競技が対象です。

ベーゼンドルファー 春の特別試弾会



観月台文化センターが所有するグランドピアノ「ベーゼンドルファー Model 290 Imperial」。ベヒシュタイン、スタインウェイと並び世界3大ピアノと称される名器の音色を、ホール舞台上で心ゆくまでお試しください。

日時 4月14日㊦・4月15日㊦
【午前の部】午前9時から正午
【午後の部】午後1時から午後5時
【夜の部】午後6時から午後9時
※1組60分以内、限定20組
場所 観月台文化センター・ホール
料金 1組500円※観覧自由(無料)
申込み 3月16日㊦午前9時から受付開始
☎観月台文化センター ☎585-2676



3月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
					9 ・広報くにもみ 3月号発行日 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半~)	10 ・子ども司書フェスタ
11 ・ふたりライブin 道の駅	12 ・いきいきサロン 山崎(午後1時半~)	13 ・県北中学校卒業式	14 ・いきいきサロン 第1(午前10時~) 第3(午後1時半~)	15 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2(午後1時半~)	16 ・くにもみ幼稚園修了式 ・くまモンonステージ in道の駅 ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半~)	17 ・藤田保育所修了式 ・心の健康相談室
18 ・あつかしコンin 道の駅 ・国見町剣道祭	19 ・観月台文化 センター図書室 臨時休館日 (~23日) ・いきいきサロン 泉田下(午後1時半~)	20 ・障がい者相談 ・いきいきサロン 徳北・第7 (午後1時半~)	21 春分の日	22 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・国見小学校修了式 ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 泉田中(午前10時~)	23 ・国見小学校卒業式 ・県北中学校修了式 ・いきいきサロン 光明寺(午後1時半~)	24
25 ・小型家電リサイクル 特別回収日 (午前8時半~正午)	26 ・いきいきサロン 板橋・板橋南 (午前10時~) 高城(午後1時半~)	27 ・いきいきサロン 石母田(午後1時半~)	28 ・いきいきサロン 山根(午前10時~) 貝田(午後1時半~)	29 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 大枝(午後1時半~)	30 ・いきいきサロン 源宗山(午前10時~)	31
4/1 	4/2 ・観月台文化 センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半~)	4/3 ・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半~)	4/4 ・粗大ごみ収集日 ・藤田保育所入所式 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半~)	4/5 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 塚野日(午後1時半~)	4/6 ・広報くにもみ 4月号発行日 ・国見小学校入学式 ・県北中学校入学式 ・いきいきサロン 第4(午後1時半~)	4/7



● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

最近食欲が止まらない佐久間です。3月に入り、年度末ということもあってバタバタしています。学校では卒業式。国見町でも県北中学校、国見小学校の卒業式が控えています。先日、子供たちが国見町の情報発信をする「ジュニア応援団」の解散式が行われました。県内外に、国見の良いところを発信しました。もちろん、しっかりと国見町の勉強をして臨んでくれ

ました。岐阜県池田町や岩手県平泉町、北海道ニセコ町との交流を通して、学ぶことも多かったようです。以前と比べても、みんなかっこよくなっていましたよ。番組では、皆さんの夢も語ってもらいました。すごく明確に夢を発表してくれてしっかり、未来を描いているんだなと感じました。自分も、しっかりしなきゃ、と、取材を通して反省しています。子供たちの将来と、国見町の未来が辛多く、発展、進んでいきますように!



あとうがき

1年間の活動を終えた国見ジュニア応援団。団員の子どもたちとは取材の先々でよく出会います。顔を合わせる度に、子どもたちから「お疲れ様です!取材ですか?」と声をかけてくれ、いつも「大人だなあ」と感心していました。みなさんには今後もきっと、たくさんの素敵な出会いと体験が待っています。さらなる活躍を心から応援しています。(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二一-7 国見町役場
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/